

頑張る市民を応援するキラリ補助金	4
平成 29 年 火災・救急救助の概況	8
久留米市美術館／シティプラザ情報	10
じんけんの絆	11
まちの話題／市政の動き	12

大久保勉市長が初登庁 2ページ

第 20 代久留米市長が誕生

新市長に就任し、1 月 31 日に初登庁した大久保勉新市長は、詰め掛けた市議会議員や市職員に拍手で迎えられました。就任式の後、本庁舎の中を回り、各階で職員に声を掛けていました。



大久保勉市長が初登庁

住みやすさ日本一の久留米に

大久保勉氏が、第20代久留米市長に就任。1月31日に初登庁しました。大久保市長は、市役所1階ロビーで市議会議員や市職員など約500人に拍手で迎えられました。

プロフィール

昭和36(1961)年生まれ。56歳。京都大学経済学部卒業。銀行、外資系証券会社勤務を経て、大蔵省、参議院経産委員を歴任。趣味はマラソン、マウンテンバイク、読書、旅行。中央町在住



初登庁し、市長室の執務机に着いた大久保市長

大久保勉市長は就任式で、市幹部職員に訓示を行い、市政運営への決意や政策の考え方を語りました。

私は、民間出身で国会議員の経験を持つ市長です。市の経営に当たっては、民間の厳しさを、柔軟性、活力を取り入れるとともに、中央官庁での経験を生かした改革を進めていきたいと考えています。

市民の皆さんの満足度を高め、社会・経済を活性化させます。高齢者、子ども、障害者など弱い立場にある人を含め、全ての市民が夢と希望を実現する生活空間

をつくり、住みやすさ日本一の久留米を目指します。基本姿勢としては、これまでの市政を継承し発展させます。伸ばす政策と変えるべき政策をきちんと分けて考えます。

安心安全を支える

久留米には、豊かな自然、高度な医療、県内屈指の教育や文化芸術など優れた要素があります。これらの恩恵を全ての市民が受けられることが大切です。市民が主役という考えの下、市民の自立・自助を原則に、共に助け合う社会や地域の絆づくりを促し、

市民の安心や安全を支える政策を進めます。ブランド力を向上

多くの人材、企業、情報、国の予算などを呼び込み、潜在的な成長力を高めることも重要です。

行政改革も推進

政策を進めるに当たっては、市民との協働、財政規律と行政改革、市民に分かりやすい行政という視点を持って取り組みます。組織運営では、電子技術による事務の効率化や積極的な女性登用など、市民が「変わった」と実感できる市役所づくりを行います。

橋原利則前市長が退任

発展への確かな歩みを進めた8年

橋原利則前市長は、1月30日、市民の皆さんや市職員に見送られて退任しました。平成22年2月に第19代久留米市長に就任し、2期8年にわたり市の発展に尽くしました。

市民との協働が基本

橋原前市長は、「ひと・安心・活力」の理念の下、市民一人ひとりを大切にす、安心、活力に満ちた久留米づくりを進め、「日本一住みやすいまち・久留米」を目指しました。市民との協働を市政運営の基本に、市民と共に築く、まちづくりに取り組みました。

一人ひとりを大切に

少子高齢化の進展や格差の拡大などの社会状況の変化に対応するため、子育て支援や待機児童の解消、高齢者や障害者の福祉の充実に努めました。保育施設の増設、高齢者の地域包括ケアシステムの構築や障害者基幹相談セン

ターの設置などを行った他、29年にこども子育てサポートセンターを開設。一人ひとりの希望がかなう幸福な社会の実現に向け努力しました。

安全・安心なまちへ

25年、中核市や九州の自治体で初めてセーフコミュニティの国際認証を取得。地域全体でけがや事故を予防する取り組みを進め、頻発する大きな災害に備えた防災対策、暴力追放の取り組みを行うなど、安全・安心のまちづくりに力を尽くしました。

市民の快適な生活環境を維持し、長期に安定したごみ処理を行うため、28年に、宮ノ陣クリーンセンターを建設しました。

活力あるまちづくり

特長を生かした農商工業の元気づくりにも取り組みました。トップセールスを行いながら、企業の誘致や創業支援、農産物のブランド化や販路拡大、観光振興などに力を入れ、新たな雇用の創出や地域経済の活性化に努めました。

文化芸術・交流の拠点として、28年に久留米シティプラザと市美術館をオープン。まちのにぎわいづくり、文化芸術の振興に取り組み、活力のあるまちづくりに力を入れました。

将来にわたり持続可能な都市であり続けるよう、先を見通したゆめめ努力を重ね、久留米市の発展に尽くした8年間でした。

お礼の言葉

市民の皆様へ心からお礼を申し上げます。市長就任時は、合併から5年後で、新市としての一体感が求められている時期でした。各地域の特色・個性を生かし、「一体的な都市づくり」「均衡ある発展に向けた都市づくり」を進めました。

市民の皆様と協力により、在職中の2期8年で、久留米市の未来への発展に向けた、確かな歩みを進めることができたのではと思っています。大久保市長には、これまで目指してきた「日本一住みやすいまち」をさらに進め、「日本一住みたいまち」へと発展することを願い、バトンを渡します。

これまでの、市民の皆様、市議会の皆様の温かいご支援とご協力に深く感謝申し上げます。長い間、本当にありがとうございました。

橋原利則



笑顔で花束を受け取る橋原前市長(上)、市長としての最後の挨拶(左)、たくさんの拍手で見送られました(下)



訓示で就任に当たった決意を述べました



職員に語り掛けながら本庁舎を巡回

住み良いまち つくるのは 私たち

市内各所で、さまざまな団体がまちへの思いの実現や地域課題の解決のために活動しています。
久留米市は、住み良いまちをつくる活動を応援する「キラリ輝く市民活動活性化補助金」を準備。補助金を活用している3団体の取り組みを紹介します。



耳納連山の景色を見ながら、地元の食材の料理と温もりでおもてなしする「くさの木春食堂」。取材を行った2月1日は、多くの人でにぎわい、満席に。会話と笑顔があふれ、時間がゆっくりと流れているようでした。

誰もが気軽に集まれる場所に

草野町の山辺道文化館で「くさの木春食堂」を運営する草野食育推進クラブをボランティアで、食を通じた地域の活性化や観光振興に取り組んでいます。

草野食育推進クラブ

草野町の特産品「^{つばき}椿」にちなんで「木春食堂」と名付けました

毎週木曜に開店

草野食育推進クラブは、山辺道文化館で毎週木曜日の昼に「くさの木春食堂」を開いています。働いているのは、27人の地元のボランティア。1日35食に限定し、地元産の食材を使って心を込めた料理を提供しています。

手作りの食堂

同クラブ会長の井上慶子さんは、オープンのかきかきや経過などを次のように話します。
「食堂を開いている山辺道文化館は、大正時代に建てられた木造2階建ての洋館で、以前は病院でした。今では、町の観光拠点として使われています。数年前に喫茶店が撤退して以降、観光スポットなのに食事す



山辺道文化館は緑色の外壁が目印

る場所が無い状態が続いていました。そんな中、草野校区まちづくり振興会から、喫茶店の跡を使って、何かにぎわいづくりができないかと相談を受けました。栄養士として働いた経験があったので、地域食堂を始めることにしました。当初は、鍋や食器類などを、ボランティアが持ち

寄ったり、コミュニティセンターから借りてきたりしていました。キラリ補助金を使い、調理器具や食器を消毒する器具がそろい、安心して食事を提供できるようになりました。また、前日の準備がいらなくなり、メンバーの負担も減ったんです。活動も軌道に乗ってきたので、来年にはキラリ補助金を卒業できれば良いなと考えています。

地域の交流の場にも

木春食堂は、地元の人もよく利用しています。草野町は、高齢化率が37%で、中には、自分で料理ができないお年寄りも居ます。「そのような人たちに健康的な食事をしたい」と、化学調味料を使わず、塩分控えめの献立を考えています。病院に通っているお客さん



ボランティア自身も楽しんでますと話す井上さん

活性化につなげたい

井上さんに、今後を尋ねると「草野町は、歴史的町並みやおいしい野菜、果物など魅力がたくさんです。それを地元以外の人にも知ってもらいたいです。木春食堂をきっかけに、たくさんの方が、草野町に興味を持ち、来てもらうことで、まちの活性化につながればと思っています」と笑顔で話しました。

災害に備え私たちができること

校区の防災活動に取り組む津福校区自主防災会は、防災マップの作成や避難所設営訓練など、災害に備えた活動を進めています

津福校区自主防災会

左から副会長の山口貴将さん、会長の角さん、総務の入部昭生さん、顧問で前会長の宮本充範さん

校区住民の安全を守る

津福校区自主防災会は、災害が起きたときに、校区住民が適切に対応できるよう、一人ひとりの防災意識の向上に取り組んでいます。会長の角栄子さんは「この校区は、洪水などの水害があまり無かったからか、住民の災害への意識は高くなかったんです」と言います。熊本地震を経験したことをきっかけに、自主防災会が中心となって防災への取り組みを進めていくことが必要だと痛感。さまざまな取り組みを始めました。

迅速な避難所設営へ

「私たちの主な活動は、住民の防災意識を高め、災害への備えを促すことです。校区の運動会でバケツリレーなどを種目に取り入

れたり、防災ブースを設置したりしています。また、実際に避難経路を歩いて危険箇所を確認し、校区防災マップも作成しました」と話します。

特に力を入れてるのが、避難所設営訓練。「大きな地震を想定し、市職員や小学校の先生と一緒に、避難所のレイアウトを考えました。本番と同じ体育館で、実際に仕切って居住スペースを確保。簡易トイレや授乳室、ペット飼育所などの場所をみんなで話しながら決めました。この訓練

自治会単位の訓練も

キラリ補助金は、防災訓練にかかった費用の一部や防災マップの作成に協力してもらった大学生への交通費などに活用しました。「校区の予算は限られていますが、補助が無ければ、このような活動自体できませんでした。キラリ補助金をきっかけに活動の幅が広がり、若い世代も関わるようになったんです。今後は、自治会単位の防災訓練や救命講習をさらに広げ、意識啓発を進めていきたいです」と将来の展望を話しました。



実際に間仕切りやテントなどを置き、避難所のレイアウトを確認

活動を下支え 市民活動サポートセンターみんくる

新たなまちづくりの担い手として市民活動団体が注目されています。

「団体の皆さんの原動力は、自分たちのまちをもっと良くしたいという思いです」と話すのは、市民活動サポートセンターみんくる副センター長の松尾有夏さんです。

「市民活動団体は、行政よりも自由度や柔軟性があります。団体の活動が、これからのまちづくりには欠



市民活動サポートセンターみんくるで副センター長を務める松尾さん

子どもの誕生を喜べる社会に

妊娠期の女性の不安や悩みの解消のために活動する「HAPPY M STYLE」。地域全体で子どもの誕生を支える社会づくりに向けて取り組んでいます

男性に知って欲しい

女性や母親の趣味や特技を生かした活動を支援する団体「メリコア」から派生した「HAPPY M STYLE」。Mは、MOTHER、Aは、MOTHER、Nは、MOTHERの他に、男性のMOTHERの意味も含んでいます。「妊娠期に関する事を、男性にも知ってもらいたい。そんな思いで取り組んでいます」と、代表の牛島敦子さんは話します。

活動の原点は、メリコアが行ったマタニティの調査結果でした。「初産の不安や悩みが、解消されないまま出産を迎えている」「夫は職場の協力を得られない」と。これらの課題を解決するために何かできないかと思いい、この団体を立ち上げ、活動を始めたんです。

職場の協力が重要

牛島さんは、妻が妊娠していても、男性は職場の協力を得にくい現状があると、出産予定日の3日前に出張を命じられたケースもあつたそうです。そんな命令が出るのは、妊娠や妊婦のことをよく知らないからだと思えます。

多くの人が学ぶ機会が必要と感じ、3月に地元企業と共催でイベント開催を予定。ターゲットを男性にして、家族で参加しやすいよう、いろんな工夫をしています。妊婦体験やパパ座談会など、男性が体験できる

10年後の上司を育てる

イベントのチラシ作成などPR費用にキラリ補助金を活用。「目標は、子どもの誕生をみんなが喜ぶ社会にすること。今後は、地元企業向けの研修などもやりたいです。10年後、家族に妊婦が居る人に「仕事は自分たちに任せて、早く帰りたい」と言える上司や同僚を育てたいです」と話します。



ちょっとした悩みや不安も気軽に話せる雰囲気です

かせないと思います」と話します。みんくるは、市民活動を行う人たちのための施設です。活動の相談や支援、情報提供の他、情報誌の作成の仕方などのさまざまな講座を開いています。その他、ボランティアなどの市民活動を始めたいと思う人と団体をつなぐ役割も果たしています。

キラリ輝く 市民活動活性化補助金

「キラリ輝く市民活動活性化補助金」は、思いやり活動や安全安心の取り組み、まちのにぎわいづくりなどが対象です。講演会などの講師謝金やチラシの印刷、会場使用料などの必要な経費に対して、30万円を上限に補助。市と協働して取り組む活動は、上限100万円です。その他、学生の活動や短期間の活動向けの枠もあります。

申請方法など詳しい内容は、市ホームページで確認。もしくは、問い合わせ先に連絡してください。

◎協働推進課 ☎0942・309064、FAX0942・309706

HAPPY M STYLE

同団体は9人で活動中。イベントの準備には、メンバー以外にもたくさんの人が協力しています



ついでに3児の母を受け取る牛島さん。



野焼き火事で件数増

市内で100件超え

平成29年の火災件数は146件で、前年より28件増えました。そのうち、久留米市は104件で、21件の増加です。

146件の内訳は、「建物火災」が80件で最多。次いで、立ち木や枯れ草が燃えた「その他の火災」が50件、車両火災が15件、林野火災が1件です。

火災が原因の死者は4人で、前年と同数。負傷者は8人減少の20人でした。

原因の1位は「たき火」

出火原因の1位は「たき火」で23件。前年の約2倍に上ります。原因は、風が強く乾燥した日に野焼きなどが行われ、火の元を離れたり、消火確認を十分にできなかったりしたことが挙げられます。

2位の「放火」は19件。

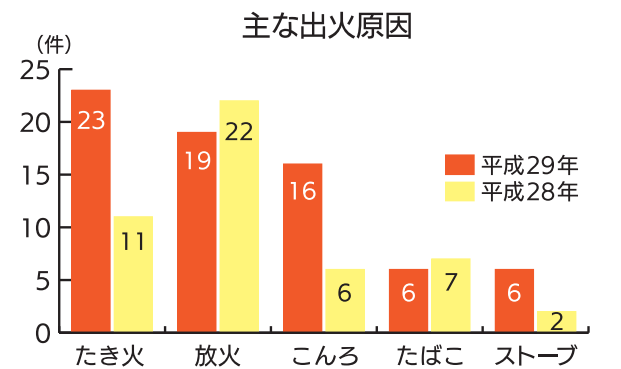
建物火災の1番の原因となる「こんろ」は16件で3位でした。前年から10件増えており、依然として上位を占めています。

建物火災の7割が住居

80件の建物火災のうち、住宅火災が7割を占めています。前年より18件増加しています。住宅火災は、死者や負傷者を出す可能性が高いので、特に予防が欠かせません。

そのため、久留米広域消防本部は、火災予防週間などを中心に啓発活動を行っています。一人で避難が難しい高齢者の単身世帯などに個別訪問を行い、ストーブの使い方やこんろの注意点といった防火指導を行っています。

◎久留米広域消防本部予防課(☎0942・38・5159、FAX0942・32・4603)



火災件数 前年比 28件増

消防統計まとめまる

久留米・小郡・うきは市と、大刀洗・大木町を管轄する久留米広域消防本部は、平成29年1月から12月までの火災と救急救助の概況をまとめました。

救急出動は過去最多

9年連続で件数増加

29年中の救急出動は19021件で、前年より141件増えました。1日に約52件、約28分に1回出動しています。9年連続の増加で、救急業務が制度化された昭和38(1963)年以降で最大の件数でした。

事故の種別は、「急病」が61・6%。転倒や転落などの「一般負傷」が15・1%、「転院搬送」が10%、「交通事故」が8・3%でした。

高齢化社会の影響も

搬送人数は17903人で、これも統計史上最多を更新しました。

年齢別では、65歳以上の高齢者が58・4%で最も多く、前年比4・8%の増。成人や子ども、乳幼児は、減少か微増の中、高齢者の割合は22年に50%を超えて以降、年々増え続けています。救急搬送の増加は、高

齢化の進展が影響していると考えられます。

転倒や転落による負傷で搬送される人の、7割以上が高齢者です。加齢で運動能力や筋力は低下します。予防のためには、部屋を整理整頓し、足元を明るくすることが効果的です。

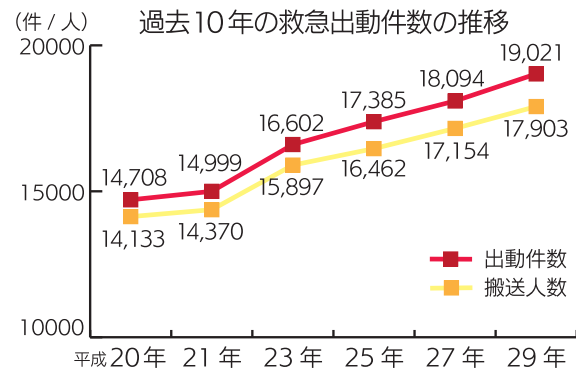
熱中症で搬送された人は、本部発足以来、最多の295人です。

全国屈指の搬送時間

出動数が増えることで、搬送時間は全国的に長くなっていて、28年の全国平均は39・3分でした。同本部は、政令市・中核市を管轄する本部の中で全国1位だった28年を、さらに0・5分短縮した26・4分。医療機関の充実や、関係機関の連携強化で実現しました。

◎久留米広域消防本部救急防災課(☎0942・38・5158、FAX0942・38・5172)

搬送件数10年で 29%増





人権の花「ひまわり」

27

シリーズ

じんけんの絆

精神障害への理解を進めたい

精神障害のある人の地域での自立した生活や社会参加を支援するため、共同作業所の運営などを行う久留米精神障害者地域家族会。会長の光益静子さんに聞きました。

周囲との壁

私も、精神障害のある子どもを持つ親です。家族会に入り、20年以上になります。その中で一番感じてきたのは、周囲との壁です。家族は、できるだけ周りに知られたくないという気持ちが強く、家族会の中でさえ、身内の状況をさらけ出すのは難しいんです。

共同作業所で訓練した後、社会に出て、なじみずに戻ってきたり、病気が悪化したりすることも少なくありません。壁の高さを実感する瞬間です。

意識は変えられる

精神障害のある人が起こした事件がニュースになると、なんとも言えない不安に襲われます。精神障害のある人みんなが、怖いというイメージで見られるのではと思ってしまいます。共同作業所に集まっ

ている時にニュースが流れると、その場の空気が重くなります。

熊本地震の時、周りの目を気にして避難所に行けず、傾いた自宅で何日も過ごしたという話も聞きました。人の目がとても気になってしまうのが、精神障害のある人の特性の一つなのです。

一方で、精神科の病院に通うことも、世間からは特別視されます。精神障害のある人が、人の目を気にしなければならない社会で感じる生きづらさは、大きなものです。でも、そんな精神障害への見方は、もともと人の意識がつくり出したもの。きっと変えることはできると思います。

理解を進めるために

精神障害に対する社会の理解が進むには、小さい頃からの教育が大切です。誤った情報や不確かな知識に触れて偏見が染み付く前に、正しい認識を身に付ける。そうすることで、子どもたちが大きくなった時、精神障害のある人と普通に暮らせる社会になっていると思うんです。

また、「接する」ことも大切。私たちが地域の行事に参加したり、逆に地域住民の皆さんに共同作業所に来てもらったりして、交流しています。時間はかかりますが、社会の理解を進めるために必要な取り組みだと思っています。

障害者福祉課
(☎0942・30・9035、FAX 0942・30・9752)

昭和19(1944)年生まれ。南町在住



写真は、同会が精神障害者の働く場として運営する、本庁舎20階の喫茶で撮影しました



久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。

久留米市美術館のコレクション ^{ing} 展より

現在市美術館では、高島野十郎の作品を2点所蔵しています。ポスターになった「蝸蠋」と、この「ぶどうとりんご」です。青いリンゴが5個、4種類のブドウがたくさん描かれています。果物は皿の中に収まりきれず、テーブルの上にはみ出してしまっています。手前の傾いたリンゴに思わず手が伸びそうです。みずみずしいブドウをつまんでみたくくなります。白いテーブルクロスの上が少し気になります。まるで生命が宿っているかのようです。

野十郎は久留米の生まれ。孤高の生き方と精神性の高い画風から、近年人気の画家です。【副館長 森山秀子】
市美術館 (☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)



高島野十郎《ぶどうとりんご》1954年



子どもたちと、まちと、
文化の明日を元気にする

久留米シティプラザ



シティプラザの主催・提携イベントを紹介します。

芸能生活50周年記念 渡辺商会 presents
前川清コンサート in 久留米
～ Kiyoshi Maekawa Memorial 50 ～



日時 5月26日(土) 14時～、18時30分～
会場 ザ・グランドホール
内容 デビュー50周年を迎える前川清のコンサート。出演は前川清、紘毅
料金 指定席6,000円。当日は500円増し
先行発売 2月24日(土) 10時～19時・シティプラザ窓口・ホームページ
一般発売 3月10日(土) 10時・シティプラザ窓口・ホームページ、各プレイガイドなど。未就学児は入場不可
サガテレビ (☎0952・23・9112、
http://www.sagatv.co.jp)

ミュージカル シークレット・ガーデン

日時 7月20日(金) 13時30分～、21日(土) 12時30分～
会場 ザ・グランドホール
内容 1911年発表の世界的名作「秘密の花園」が原作。出演は石丸幹二、花總まりなど
料金 S席11,500円、A席9,000円、学生券5,000円
先行発売 3月3日(土) 10時～4日(日) 19時・シティプラザ窓口・ホームページ
一般発売 3月24日(土) 10時・シティプラザ窓口・ホームページ、各プレイガイドなど。学生席は当日指定券に引き換え。学生と確認できるものが必須。未就学児は入場不可
ピクニックチケットセンター
(☎050・3539・8330、FAX 092・712・5345)



MICE 情報

※ MICE (マイス) とは、多くの集客・交流が見込まれる会議 (Meeting)、研修旅行 (Incentive Travel)、学会や国際会議 (Convention)、展示会や見本市 (Exhibition/Event) の頭文字を取った言葉です

シティプラザで開催される MICE を紹介します。

- ◎ 2月24日(土)・第301回日本泌尿器科学会 福岡地方会 (関係者のみ、120人参加)
日本泌尿器科学会 福岡地方会 (https://www.urol.or.jp/meeting/local/fukuoka.html)
- ◎ 3月3日(土)、4日(日)・第15回日本乳癌学会九州地方会 (関係者延べ600人参加)
会期中に市民公開講座あり
西日本企画サービス (☎0942・44・5800、http://www.nksnet.co.jp/jbck15/)

福豆まきに 2000人 ❖ 日吉神社節分大祭



景品が当たる福豆まきで
受け取ろうと手を伸ばす来場者



大久保市長も登場しました

2月3日の節分、日吉神社（日吉町）で節分大祭が行われました。毎年恒例となっている福豆まきでは、来賓と年男、年女が3000個の福豆を5回に分けて、詰め掛けた約2000人にまきました。また、商売繁盛や家内安全、開運を祈願する「追儺の儀」が行われた他、境内では、福笹が配られたり、参拝客にあめ湯などが振る舞われたりしました。

酒造りの伝統を学ぶ ❖ 小学校で 民謡の体験授業

1月22日、29日、31日、城島・三瀬町にある八つの小学校の4年生を対象に、「地元民謡「筑後酒造り唄」の体験学習が行われました。

唄の保存会のメンバーが学校などに出向き、地元で伝わる酒造業の歴史を説明した後、歌い方や拍子の取り方などを指導。子どもたちは真剣な表情で学んでいました。最後に、みんなで覚えたての民謡を歌いました。



子どもたちの前で「酒造り唄」を披露する保存会の皆さん

甘酸っぱい春の味覚

❖ 観光イチゴ狩り

1月から、藤山町、北野町、田主丸町の5カ所の観光農園でイチゴ狩りが始まりました。品種によって甘さや酸味が異なり、あまおうなど全部で9種類の味を楽しむことができます。朝早くから開園を待っていた長谷川洋子さん（田主丸町）は、「収穫してすぐに食べる味は格別です。実が大きく食べ応えがありますね」と話しました。5月中旬ごろまで楽しめます。



赤く熟れたイチゴを選んで収穫する長谷川さん

市政の動き

学生が街なかで社会実験 起業家精神を育成



ピンクが基調のデザイン。机やこたつ、本もあり、居心地の良さにこだわっています

久留米市は、創業しやすい環境づくりを進める施設として、平成28年4月に「くろめ創業ロケット」をオープンしました。その取り組みの一つとして、大学生が起業家精神を身に付けるためのプロジェクトを、29年度に発足しました。

そのメンバーの発案で、西鉄久留米駅の商業ビルの空き店舗を活用した社会実験が、1月15日にスタートしました。「街なかで学生の居場所が必要か」をテーマに、学校や自宅以外の第

三の居場所を設けて無料で開放。学習やミーティングなど、さまざまな用途で使えます。大学生9人で3月末まで運営します。発案した相田拓実さん（久留米大学大学院1年）は、「今は勉強しに来る人が多い。ミーティングを開いてみると、もっと自由に使ってもらえるように工夫したい」と話しました。

◎新産業創出支援課 ☎0942・30・9136、FAX 0942・30・9707

相談会を東京で定期的に開催 久留米への移住を後押し



「久留米市の日」では、移住コンシェルジュが移住を考えている人の相談に対応

市は、久留米への移住を後押しするため、相談窓口を設置しています。窓口には、久留米を良く知る移住コンシェルジュを配置。医療や子育てなどの暮らしの情報提供の他、住まいや仕事の相談などに対応しています。

東京では、新橋のアンテナショップ「福岡久留米館」で、週に1回、相談会を開いています。また、有楽町にある福岡県内の市町村への移住相談窓口、「ふ

くおほかよかとこ移住相談センター」でも、毎月2回「久留米の日」を設けて相談会を開催。2月6日にも、移住コンシェルジュが移住希望者の相談に対応しました。

今後、市の魅力の発信や移住希望者へのきめ細やかな支援など、久留米への移住を促進する取り組みを進めます。
◎東京事務所 ☎03・3556・6900、FAX 03・3556・6678

「情報ほっとライン」は裏表紙から始まりです

みどる山の会
会員募集説明会

■3月2日(金)19時～20時 ■えーるピア久留米 ■対象65歳以下
■会費月額1,000円。入会金2,000円
◎同会の石橋さん
(☎080・1773・2330、
FAX 38・4640)

マタニティを知る
HAPPY M フェスティバル

■3月17日(土)10時～15時 ■久留米ガスショールーム ■内容ベビーお世話体験、パパ座談会など ■料金無料 ■申し込み不要
【写真講座】11時15分～12時、13時15分～14時 ■定員各10組・抽選 ■申込締切3月10日(土) ■申込方法電子メール
【パパと作る料理教室】10時15分～11時45分、12時45分～14時

15分 ■定員各8組・抽選 ■申込締切3月10日(土) ■申込方法電子メール
◎HAPPY M STYLEの中江さん
(☎080・4288・8340、
✉happymstyle17@gmail.com)

保護者を支援する人のための
セミナー

■3月16日(金)18時30分～20時
■えーるピア久留米 ■対象保育士、

教師、支援員など ■内容支援者が保護者と上手につき合う方法 ■料金500円 ■定員50人・先着順
■申込開始2月22日(木)9時 ■申込方法住所、氏名、電話番号、託児を希望する人は子どもの氏名、年齢を電子メールで連絡。託児の料金は500円
◎前向き子育てふくおか
(☎080・4912・3771、
✉happy8kurume@yahoo.co.jp)

編集後記

・久留米市長が交代しました。橋原利則前市長は、2期8年、市職員や副市長の時期も含めると、約半世紀を市役所と共に歩きました。市職員の大先輩でもあります。長い間の公務、本当にお疲れさまでした。市政のバトンは、大久保勉市長に手渡されました。前市政の継承と発展を掲げ、独自の色を織り交ぜながら、日本一住みやすいまちを目指します。先月末に行われた退任と就任のセレモニーで、市のリーダーの交代を目の当たりにしながら、一つの時代の終わりと新たな時代の始まりを感じました。(雄)

日曜在宅医

※日曜在宅医は夜間の診療は行っていません。診療時間は各医療機関にお問い合わせください
※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

2月18日		
内科		
堀川病院	西町	38-1200
高良台リハビリテーション病院	藤光町	51-3838
俣野内科医院	梅満町	32-5710
丸山病院	小郡市	73-0011
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
安本病院	三瀬町	64-2032
古賀医院	三瀬町	65-0240
日野医院	田主丸町	0943-72-3027
外科		
大手町クリニック	大手町	31-0077
高木病院	大川市	0944-87-0001
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児科		
長井小児科	天神町	32-2082
きのした小児科クリニック	小郡市	72-6856
いちのせ小児科内科医院	大川市	0944-86-2366
眼科		
尾関眼科医院	安武町	26-5166
耳鼻科		
立石医院	大牟田市	0944-54-3260
歯科		
倉田歯科医院	東町	39-1233
産婦人科		
とみおかレディースクリニック	中央町	39-6678

2月25日		
内科		
花畑病院	西町	32-4565
野原内科循環器科医院	蜷川町	32-2969
久留米南病院	荒木町	26-0100
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
たなか医院	大木町	0944-33-0075
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
田尻外科胃腸科医院	荒木町	26-6930
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
足達消化器科整形外科医院	大川市	0944-88-2688
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
井上医院	榑原町	32-3064
眼科		
池田眼科クリニック	上津町	22-8321
耳鼻科		
しろうず耳鼻咽喉科クリニック	諏訪野町	36-3387
歯科		
べっぴん歯科医院	合川町	39-6293
産婦人科		
田崎クリニック	長門石	33-7227
全日曜、祝日		
外科 聖マリア病院	津福本町	35-3322
外科 新古賀病院	天神町	38-2222
内科・外科 嶋田病院	小郡市	72-2236

3月4日		
内科		
松尾内科医院	国分町	22-0148
やまもとハートクリニック	梅満町	48-5560
西村医院	長門石	32-8712
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
萬年内科	城島町	62-4161
安本病院	三瀬町	64-2032
西見医院	うきは市	0943-75-2478
外科		
古賀整形外科医院	諏訪野町	32-2925
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
高宮クリニック	大川市	0944-86-2812
吉村病院	田主丸町	0943-72-3131
小児科		
河野小児科	国分町	21-3219
まつゆき小児科医院	北野町	78-3105
眼科		
宮の陣眼科医院	宮ノ陣	33-5775
耳鼻科		
重森耳鼻咽喉科医院	善導寺町	47-3387
歯科		
くすだ歯科医院	小森野	48-8887
産婦人科		
新古賀病院	天神町	38-2222
夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは 小児救急医療電話相談へ ■平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日は24時間受け付け ■ダイヤル回線 37-6116 ■プッシュ回線・携帯電話#8000		

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

わが家の天使 2月生まれの赤ちゃん

みんなおめでとう!

5月に満1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの応募方法
【写真】1判程度のバスタップの縦写真で大きく鮮明に写っていて頭部が切れていないもの
【定員】28人・抽選
【応募締切】4月16日(月) (必着)
【応募方法】写真の裏に住所、氏名・ふりがな、保護者名、生年月日、性別、電話番号を書いて申込先へ。複数の応募は不可。写真は返却しません
◎広報課 (☎830・8520 住所記入不要、
☎30・9119、FAX 30・9702)

1日 津福本町 やました こうへい 山下 航平ちゃん	4日 南 さつき すみ 佐伯 澄ちゃん	7日 合川町 いしはし かずゆき 石橋 和幸ちゃん
7日 西町 たいら おとほ 平 乙華ちゃん	8日 合川町 かさい りり 笠井 梨鈴ちゃん	8日 荒木町 くらた ちさと 倉田 千愛ちゃん
10日 宮ノ陣町 のむら みきお 野村 樹央ちゃん	10日 本町 ひらの はるま 平野 悠真ちゃん	10日 高良内町 ひらやま ひなた 平山 日向汰ちゃん
14日 宮ノ陣 おだ あやの 小田 彩乃ちゃん	14日 荒木町 しげとみ にか 重富 仁花ちゃん	15日 小森野 きたじま わか 北島 和佳ちゃん
16日 長門石 こばやし しゅうへい 小林 昇平ちゃん	16日 田主丸町 たかやま りあ 高山 苺愛ちゃん	16日 城島町 はやしこ ひろせい 早迫 立誠ちゃん
21日 津福今町 おの たいと 小野 太翔ちゃん	22日 大橋町 あきよし のぞみ 秋吉 希美ちゃん	22日 高良内町 いちのせ はな 一ノ瀬 華ちゃん
11日 山川町 なかと よしたか 中尾 吉孝ちゃん	13日 藤光町 なげた あやの 永田 彩乃ちゃん	15日 大善寺南 まつふじ そうすけ 松藤 蒼空ちゃん
8日 東合川新町 ますやま あさひ 増山 旭ちゃん	9日 三瀬町 いのうえ うたな 井上 詩菜ちゃん	15日 荒木町 こんどう れいじ 近藤 玲司ちゃん
17日 山本町 はしもと けんた 橋本 健永ちゃん	19日 東合川 まつなが りこ 松永 璃子ちゃん	22日 小森野 おかもと みはる 岡本 美春ちゃん
25日 庄島町 まつた あつし 松尾 熱士ちゃん		

多胎児育児フォーラム

■3月4日(日)13時～15時30分。
受け付けは12時45分～ ■みんなくる ■対象小学生までの多胎児を子育て中か妊娠中の人など ■内容講話「子育ての、そばにいる人はだれ?」、交流会など ■料金無料 ■申込締切3月2日(金)
◎こども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

ゆったり子育て無料相談

身体計測、栄養・子育て相談に保健師、助産師、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。

【本庁舎3階会議室】■3月7日(水)9時30分～11時 ■対象3歳までの乳幼児
◎地域保健課
(☎ 30・9033、FAX 30・9833)

【南部保健センター】■3月14日(水)13時30分～15時 ■対象就学前の乳幼児
◎同センター
(☎ 21・0056、FAX 21・0030)

ママパパきもち楽々無料相談

■3月23日(金)13時15分～ ■コスモすまいる北野 ■対象妊娠中、子育て中で疲れやすい、眠れないなどの症状がある人 ■内容臨床心理士、心理相談員が対応 ■申込方法申込先に連絡
◎北野総合支所保健師事務室
(☎ 23・1307、FAX 78・6482)

潰瘍性大腸炎・クローン病の子どもと家族の集い

■3月28日(水)14時～16時 ■えーるピア久留米 ■内容くるめ病院管理栄養士の講話、交流会、看護師による相談 ■料金無料 ■定員15人程

度・抽選 ■申込締切3月14日(水) ◎同事務局
(ゆかり医療療育センター内、☎ 0943・73・0152、FAX 0943・73・0524)

離乳食・ステップクラス

■3月24日(土)10時30分～11時30分 ■南部保健センター ■対象市内に住んでいる7～11カ月の乳児の保護者 ■内容栄養士の講話など ■料金無料 ■申し込み不要
◎こども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

♥ 福祉

高齢者の相談

【ものわずれ無料相談】■3月13日(火)。13時30分～15時30分 ■本庁舎3階会議室 ■対象65歳以上 ■内容物忘れの心配がある人や家族の悩みに久留米大学医学部看護学科の教授などが面接で対応 ■定員2人・先着順 ■申込開始2月22日(水)8時30分

【認知症高齢者介護電話相談】■2月27日(水)、3月6日(水)、13日(水)、20日(水)。各13時30分～16時30分 ■内容日常生活、在宅介護の悩みなどに介護経験者が対応
◎長寿支援課
(☎ 30・9207、FAX 36・6845)

◎ おさそい

くるめ日曜日

■2月25日(日)、3月25日(日)9時～15時 ■東町明治通り商店街

■内容地元農産物や加工品、工芸品の販売
◎NPO法人くるめ日曜市の会
(☎ FAX 39・3617)

京隈かいわいめぐり

■2月25日(日)10時～14時 ■JR久留米駅水天宮口または梅林寺外苑集合 ■内容坂本繁二郎生家、水天宮などの文化遺産巡り。宝探し、郷土民話などあり ■料金100円。宝探しは300円で、定員は100人・当日先着順
◎京町校区まちづくり委員会
(☎ FAX 35・0171)



高良山ウォーキング

■2月26日(月)9時30分～ ■御井町バス停横集合 ■内容下宮社、御手洗池、大学稲荷などを巡る約5kmコース ■料金200円 ■申し込み不要
◎高良山ウォーキングくらぶ
(☎ 43・4893、FAX 43・4936)

六ツ門パソコン教室

【3月分】■水曜10時30分～12時30分・ワード入門、金曜10時30分～12時30分・パソコン入門、金曜13時30分～15時30分・エクセル入門。各4回 ■申込開始2月22日(水)10時
【4月分】■金曜13時30分～15時30分・エクセルステップアップ、水曜10時30分～12時30分・ワー

ドステップアップ、金曜10時30分～12時30分・パソコン入門。各4回 ■申込開始3月22日(水)10時
いずれも会場は六ツ門大学。対象はパソコンを持参できる人。料金は6,000円。定員は各5人・先着順。
◎同大学 (☎ 31・6260、FAX 36・0066)

盆栽ツバキと鉢植え展

■3月2日(金)12時～17時、3日(土)9時～17時、4日(日)9時～15時 ■道の駅くるめ ■内容50鉢を展示 ■料金無料
◎日本ツバキ協会筑紫支部
(☎ 090・1089・0295、FAX 21・4833)

久留米大学市民公開講座

■3月3日(土)13時30分～15時30分 ■久留米大学旭町キャンパス ■内容講演「早寝早起きは子どもを幸福にする」(講師=高次脳疾患研究所講師・岡村尚昌氏)など ■料金無料 ■定員250人・当日先着順
◎同大学高次脳疾患研究所
(☎ 31・7581、FAX 31・7911)

市民公開講座

■3月4日(日)15時～16時30分 ■シティプラザ 久留米座 ■内容講演「今知っておくべき乳がんのこと」(講師=がん研有明病院乳腺センター長・大野真司氏)など ■料金無料 ■定員285人・当日先着順
◎第15回日本乳癌学会九州地方会運営事務局(西日本企画サービス内、☎ 44・5800、FAX 44・6655)

初めてのパソコン講座

■3月6日から29日までの火曜、木曜。各10時～12時 ■府中公民館 ■対象市内か近郊に住んでいる人 ■内容インターネット、ウィンドウズ

10の基礎 ■料金3,900円 ■申込締切2月28日(水)
◎NPO法人シニアネット久留米
(☎ FAX 65・4545)

集まれ吹奏楽ピープル 1度きりの演奏会

■3月11日(日)13時～15時15分 ■石橋文化ホール ■内容曲目「さくららのうた」「君の名は。」 ■料金無料
◎同実行委員会
(☎ 080・8575・6071、✉ atsumare2018@gmail.com)

久留米の歴史 宮ノ陣まち歩き

■3月11日(日)13時30分～16時30分 ■西鉄甘木線学校前駅集合 ■内容将軍梅、五万騎塚、遍万寺などを巡る約3kmのコース ■料金保険料など500円 ■定員25人・先着順 ■申込期間2月22日(水)9時～3月1日(水)
◎観光ボランティアの会の草場さん
(☎ 090・6036・6796、FAX 26・4744)



認知症予防地域講演会

■3月10日(土)①11時～12時、②13時30分～15時30分 ■ふれあい農業公園 ■内容①認知症の介護をしている人の交流会 ②講演「忘れるあなたと忘れないわたし」(講師=大牟田みさき病院長・田中清貴氏) ■料金無料 ■申し込み不要。手話通訳・要約筆記の申込締切は3

月2日(金)
◎NPO法人にこにこ会の江口さん
(☎ FAX 22・0242)

灯明アート参加者募集

■3月24日(土)9時～21時30分 ■水天宮など ■内容1万個の灯明で巨大な地上絵作り ■料金無料 ■定員150人・先着順 ■申込期間2月22日(水)10時～3月9日(土) ■申込方法電話、ホームページ
◎久留米商工会議所
(☎ 33・0212、FAX 33・0933、✉ http://www.kurume.or.jp/suitengu/cn2/toumyou.html)



広報くるめの情報をいろいろな方法で発信

【ホームページ】PDF版、電子ブック版、音声版、テキスト版(音声読み上げソフト対応)
【携帯サイト】「広報くるめ・情報ほっとライン」
【くーみんテレビ】11ch「テレビ広報くるめ」
【ドリームスエフエム】76.5MHz「広報くるめラジオ版」
【点訳版・音訳版】視覚に障害のある人を対象に、点字冊子、録音テープ、デジ版CDを作成しています
◎広報課 (☎ 30・9119、FAX 30・9702)

壁のひび割れ・雨もり119 お見積無料! でお困りの方

九州心塗 Kyushu Shinto 0942-43-6660

久留米市山川追分1-5-16 http://www.kyushushinto.com/

日本塗装名人社認定店

相続手続 遺言 随時相談受付中!!

不動産名義変更には何が必要なの? 遺産分割で採めない方法は?

遺言が無効になる時ってどんな時? 相続放棄 親の借金を相続したくない!

司法書士法人 州都綜合法務事務所 SHUTO JUDICIAL SCRIVENER OFFICE

0120-410-565

山辺道文化館
☎ 839・0835 草野町草野 487の1
☎ FAX 47・3015
✉ yamabe1@ktarn.or.jp

ツバキ花の彩り展

■2月22日(休)から3月18日(日)までの10時～17時

耳納水彩画教室展

■3月4日(日)から25日(日)までの10時～17時 ■内容約40点展示



◆ ◆ ◆
いずれも料金は無料。

世界のつばき館

☎ 839・0837 草野町矢作 490の2
☎ FAX 47・1821
✉ tsubakikan@ktarn.or.jp

ツバキ切り花展

■2月22日(休)から3月31日(出)までの9時～17時 ■内容40以上の種類を展示 ■料金無料

城島げんきかん

☎ 830・0211 城島町橋津 739の1
☎ 62・2122、FAX 62・2148
☎ https://ssk-joujima-com.ssl-xserver.jp/contact/

親子料理教室

■3月24日(出)10時～13時 ■対象4歳～小学生と保護者 ■内容ケーキ型のすし、いちごムースなど

■料金材料代など1,600円 ■定員10組・先着順 ■申込開始2月22日(休)9時 ■申込方法電話、ファクス

城島図書館

☎ 830・0292 城島町橋津1の1、城島総合文化センター内
☎ 62・1777、FAX 62・4466

絵本作家ユニット・ザ・キャビンカンパニーと遊ぼう

■3月25日(日)13時～16時。受け付けは12時30分～ ■対象幼児～小学生と保護者 ■内容①原画展、②読み聞かせ、③ワークショップ ■料金①②無料 ③材料代500円 ■定員②150人程度、③30人・先着順。2月25日(日)10時30分から、②中央・三瀨・城島などの市内図書館、③城島図書館で配布する整理券が必要



城島ふれあいセンター

☎ 830・0203 城島町浜 293
☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

整理術講座

■3月17日(出)10時～12時 ■内容効率の良い整理術 ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切2月

28日(休) ■申込方法住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファクス、電子メールで連絡。託児は申込先に連絡

サンライフ久留米

☎ 830・0037 諏訪野町 2363の9
☎ 33・4425、FAX 33・4431
✉ sunlife@onyx.ocn.ne.jp

4月開講教室

【4カ月コース】 ■内容英会話
【6カ月コース】 ■内容ヨガ、ストレッチ、はがき絵など
【1年コース】 ■内容太極拳、フラダンス、英会話など
いずれも対象は18歳以上。高校生を除く。料金は5,000円～3万円。定員各12人～30人・抽選。申込締切は2月28日(休)、3月14日(休)。開催日などはホームページに掲載。

みづま総合体育館

☎ 830・0112 三瀨町玉満 2593の1
☎ 65・1115、FAX 65・1160
✉ m-soutai@ktarn.or.jp

介護予防テスト

■3月5日(月)9時～12時 ■対象65歳以上 ■内容運動器症候群の身体機能テストや講義 ■料金無料 ■定員30人・先着順

小学生ドッジボール大会

■3月10日(出)8時30分～17時 ■対象小学1年生～4年生の8人で構成されたチーム ■料金保険料など3,500円 ■定員8チーム・先着順

◆ ◆ ◆
いずれも申込期間は2月22日(休)9時～28日(休)。申込方法は電話、ファクス。

ゆうゆう

☎ 830・0112 三瀨町玉満 1790
☎ 65・1200、FAX 65・1219
☎ http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

健康体操講座

■3月6日(火)、20日(火)9時45分～11時

日曜健康体操

■3月11日(日)10時～11時30分

◆ ◆ ◆
いずれも料金は1回200円。定員は30人・先着順。申込開始は2

月22日(休)10時。申込方法は電話、ファクス。

無料育児相談

■2月22日(休)10時～11時30分 ■対象乳幼児と保護者 ■申し込み不要。絵本の読み聞かせあり

三瀨図書館

☎ 830・0112 三瀨町玉満 2949の1、三瀨生涯学習センター内
☎ 64・6010、FAX 64・4687

三瀨 de シネマ

■2月25日(日)14時～15時30分。受け付けは13時30分～ ■内容1986年日本映画「父の詫ひ状」 ■料金無料 ■定員80人・当日先着順

くるめウス

☎ 839・0865 新合川1の1の3
☎ 45・5042、FAX 45・5043
✉ kurumeus@theia.ocn.ne.jp

割りばしで飛行機作り

■3月11日(日)14時～16時

春のしおり作り

■3月25日(日)14時～16時



◆ ◆ ◆
定員は30人・先着順。料金は50円。申し込み不要。

筑後川クリーンアップ作戦

■3月10日(出)9時30分～11時 ■申し込み不要

募集

市嘱託職員

資格は昭和30年4月2日から33年4月1日までに生まれた人。雇用期間は4月1日から1年間。更新あり。勤務時間は週5日、35時間。給与は月額184,300円。通勤手当・賞与あり。選考方法は作文、面接。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所、各市民センター、市ホームページなどに準備。

【母子生活支援施設の業務】 ■職種・人員母子支援員・1人 ■資格保育士などの資格と普通自動車運転免許を持つ人 ■試験日3月11日(日) ■申込締切3月2日(金) (必着)

☎ 家庭子ども相談課 (☎ 30・9063、FAX 30・9718)

【公共建築物の設計、施工監理業務】

■人員1人 ■資格建築物の設計、施工監理業務の職務経験が3年以上ある人 ■試験日3月3日(土) ■申込締切2月28日(火)

☎ 都市建設部総務 (☎ 30・9073、FAX 30・9714)

久留米観光コンベンション国際交流協会専門員

■職種・人員観光マーケティング・マネジメント専門員・1人 ■資格昭和28年4月2日以降に生まれた人で、マーケティング・マネジメントの職務経験が5年以上あり、普通自動車免許を持つ人 ■雇用期間4月16日～来年3月31日。更新あり ■勤務時間週5日、35時間 ■給与月額274,600円 ■選考方法書類審査 ■申込締切2月28日(火)。申込書は申込先、同ホームページに準備 ☎ 同協会 (☎ 31・1717、FAX 31・3210)

市都市公園管理センター嘱託職員

■職種・人員一般事務・1人 ■資格昭和28年4月2日から33年4月1日までに生まれた人で、普通自動車運転免許を持つ人 ■雇用期間4月1日から1年間。更新あり ■勤務時間週5日、38時間45分 ■給与184,300円。通勤手当・賞与あり ■試験日3月11日(日) ■選考方法論文、面接 ■申込開始2月22日(休)～3月6日(火)。申込書はハローワークに準備。ハローワークの紹介状が必要 ☎ 同センター (☎ 34・1664、FAX 34・1719)

久留米広域勤労者福祉サービスセンターパート職員

■人員2人程度 ■資格高校卒業以上 ■雇用期間4月1日から1年間。更新あり ■勤務時間週5日、35時間 ■給与時給910円 ■試験日3月11日(日) ■選考方法教養試験、面接 ■申込締切3月1日(土)。郵送は2月28日(火) (消印有効)。申込書は申込先、同センターホームページ、ハローワークに準備。ハローワークの紹介状が必要 ☎ 同センター (☎ 39・7811、FAX 39・7816)

保健

不妊・更年期・女性の健康無料相談

■3月8日(休)13時15分～ ■保健所 ■対象市内に住んでいる人 ■内容助産師などが対応 ■申込方法申込先に連絡 ☎ とも子育てサポートセンター (☎ 30・9731、FAX 30・9718)

市臨時職員に登録を

臨時職員の登録を随時受け付けています。登録期間は6カ月で、必要に応じて面接などで選考し、採用します。

【事務補助】 ■雇用期間最長12カ月 ■給与日額6,600円。4月以降は6,700円

【保健師】 ■資格保健師の資格を持つ人 ■雇用期間最長12カ月 ■給与日額8,650円

◆ ◆ ◆
いずれも勤務時間は8時30分～17時15分。申込方法は履歴書を申込先へ。

☎ 人事厚生課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 30・9056、FAX 30・9706)



4月から雇用期間が延びるっば!

通夜式と告別式がない シンプルな葬儀 **直葬 15万円** (税別) プラン一式

出棺葬プラン 安心価格で、高品質の直葬プランです。

久留米直葬センター 福岡県久留米市本町230-2 (ときの風久留米中央斎場内) **24時間受付中 0942-46-0984**

広報くるめの情報をいろいろな方法で発信しています
【ホームページ】 PDF版、音声版、音声読み上げソフト
 対応テキスト版

【携帯サイト】 広報くるめ・情報ほっとライン
【くーみんテレビ】 11ch「テレビ広報くるめ」
【ドリームスエフエム】 76.5MHz「広報くるめラジオ版」



【点訳・音訳版】 視覚に障害のある人を対象に点
 字冊子、録音テープ、デイジー版CDを作成して
 います 広報課 ☎ 30-9119、FAX 30-9702

消費生活センター
 ☎ 830-0037 諏訪野町 1830 の 6、
 えるピア久留米内
 ☎ 30-7700、FAX 30-7715
 ✉ shouhi@city.kurume.fukuoka.jp

暮らしのカレッジ
 ■ 3月8日(木) 10時～11時30分
内容 テーマ「高齢者の暮らしを支える成年後見制度」 ■ **料金** 無料
定員 40人・抽選 ■ **申込締切** 3月1日(休) ■ **申込方法** 電話、ファクス

生涯学習センター
 ☎ 830-0037 諏訪野町 1830 の 6、
 えるピア久留米内
 ☎ 30-7900、FAX 30-7911
 ✉ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

季節の寄せ植え講座
 ■ 3月22日(木) 10時～12時 ■ **内**
容 寄せ植え作り、ガーデニングの基礎
料金 材料代 2,000円 ■ **定員** 30人・
 抽選

遊びの広場に行こう
 ■ 3月26日(月) 13時30分～15時
対象 小学生 ■ **内容** こま回し、拳玉
 や竹馬などの体験と工作 ■ **料金** 無料
定員 20人・抽選

いずれも申込締切は3月5日(月)。
 申込方法は電話、ファクス、電子メー
 ル。託児は申込先に連絡。

利用者の会 春季発表会
 ■ 3月①6日(火)から11日(日)まで
 の9時～17時、②10日(出)13時
 ～16時 ■ **内容** ①写真などの展示、
 ②久留米にわか、日舞、ハンドベル
 などのステージ発表 ■ **料金** 無料

筑邦市民センター多目的棟
 ☎ 830-0073
 大善寺町宮本 165 の 6
 ☎ 27-4210、FAX 26-1246
 ✉ chiku-tamoku@ktarn.or.jp

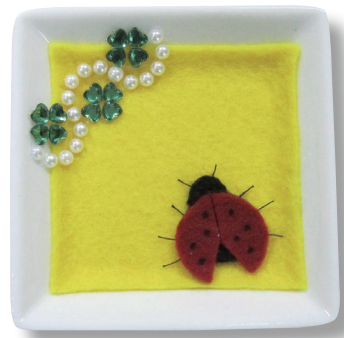
筑邦文化祭
 ■ 3月4日(日) 10時～15時 ■ **内**
容 利用者の演芸発表、健康相談、お
 話会など ■ **料金** 無料

耳納市民センター多目的棟
 ☎ 839-0824
 善導寺町飯田 202 の 1
 ☎ 47-0995、FAX 47-0994
 ✉ minou-tamoku@ktarn.or.jp

耳納文化祭
 ■ 3月11日(日) 10時～15時 ■ **内**
容 ステージ発表、書道作品展示、

ハンドメイドコーナー、除籍本の配
 布など

誰でもハンドメイド教室
 ■ 2月24日(出) 13時30分～15
 時30分。受け付けは13時～ ■ **内**
容 テントウムシのアクセサリートレー
料金 材料代 200円 ■ **定員** 12人程
 度・当日先着順



くるるん
 ☎ 830-0033 天神町 8、
 リベール 5階
 ☎ 34-5571、FAX 34-5572
 ✉ kururun@ktarn.or.jp

プレパパ・ママセミナー
 ■ 3月18日(日) 10時～12時30分、
 13時30分～16時 ■ **内容** 妊婦体
 験、助産師の講話、アロマオイルの

市民相談のご案内 (3月分)

市は各種無料相談を行っています。★印の付いた相談は、前日までに申し込みが必要。また、下記
 の日程以外にも、希望する日時に無料で弁護士の相談が受けられる、チケット法律相談を行っています。
 ①広聴・相談課 ☎ 30-9017、FAX 30-9711

●本庁舎 6階

市政・一般 高齢者相談	8:30～17:15	平日
★法律相談	13:00～15:30	7日(火) 14日(水) 23日(金)
★公証業務相談	13:00～15:00	28日(水)
★司法書士相談	13:00～16:00	8日(木)
★建築相談	13:00～16:00	1日(木)
不動産相談	13:00～16:00	12日(月) 26日(月)
行政相談	13:00～16:00	9日(金)
人権相談	13:00～16:00	16日(金)
行政書士相談	10:00～15:00	6日(水)
社会保険労務士相談	10:00～15:00	2日(金)
交通事故相談	10:00～15:00	5日(月) 13日(水) 27日(水)

●総合支所

	田主丸	北野	城島	三潁
★一般相談 10:00～16:00	15日(木)	1日(木)	22日(木)	8日(木)
★法律相談 13:30～15:10	2日(金)	19日(月)	8日(木)	27日(水)
行政相談 13:00～16:00	9日(金)			
人権相談 13:00～16:00	-	16日(金)	16日(金)	-

●市民センター

	耳納	筑邦	上津	千歳	高牟礼
★一般相談 10:00～16:00	13日(水)	20日(水)	28日(水)	27日(水)	6日(水)
★法律相談 14:00～15:40	-	-	-	29日(木)	-
行政相談 13:00～16:00	-	-	9日(金)	-	-
人権相談 13:00～16:00	16日(金)	-	-	-	-

セルフケア方法 ■ **定員** 各8組・先
 着順 ■ **申込開始** 2月23日(金) 10時
申込方法 電話、ファクス

離乳食無料相談
 ■ 3月9日(金) 10時30分～11時
 15分、11時15分～12時 ■ **定員** 各
 10人・先着順 ■ **申込開始** 3月1日(休)
 10時 ■ **申込方法** 電話、ファクス

母子健康無料相談
 ■ 3月28日(日) 10時30分～12時。
 受け付けは11時15分まで ■ **内容** 妊
 娠中、未就学児の子どもについての
 悩みに栄養士・助産師が対応 ■ 申
 し込み不要

みんなであそぼう
 ■ 3月24日(出) 11時～12時 ■ **内**
容 ダンボール遊び ■ **料金** 無料 ■ 申
 し込み不要

児童センター
 ☎ 830-0031 六ツ門町 3 の 11、
 くるめりあ六ツ門 5階
 ☎ 35-3809、FAX 35-3835
 ✉ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

工作ランド
 ■ 3月10日(出) 13時30分～15時
 30分 ■ **対象** 年長児と保護者、小学生
内容 プレゼントカード作り ■ **申込**
開始 2月22日(休) 10時



冒険遊び場・公園で遊ぼう
 ■ 3月17日(出) 13時30分～15時

30分 ■ **対象** 小学生 ■ **内容** 大縄跳
 びなど ■ **申込開始** 2月27日(火) 10時

◆ ◆ ◆
 いずれも料金は無料。定員は 20
 人・先着順。申込方法は電話、ファ
 クス、電子メール。

はとぼっぼサロン
 ■ 2月28日(日) 10時30分～11
 時30分 ■ **対象** 未就学児と保護者
内容 2・3月生まれの誕生会、パネ
 ルシアターなど ■ **料金** 無料 ■ 申し
 込み不要

中央図書館
 ☎ 839-0862 野中町 970 の 1
 ☎ 38-7116、FAX 38-7183
 ✉ library@city.kurume.fukuoka.jp

ブックン
春のわくわくお話し
 ■ 3月11日(日) 14時～14時40分
内容 大型絵本の読み聞かせ、エプ
 ロンシアター、ペープサートなど
料金 無料 ■ 申し込み不要

視聴覚ライブラリー
 ☎ 839-0862 野中町 970 の 1、
 中央図書館 3階
 ☎ 38-7649、FAX 38-7183
 ✉ library@city.kurume.fukuoka.jp

ライブラリーシネマ
 ■ 3月4日(日) 14時～15時55分
内容 2015年日本映画「陽光桜」
料金 無料 ■ **定員** 120人・当日先
 着順

環境交流プラザ
 ☎ 839-0805 宮ノ陣町八丁島 22
 25、宮ノ陣クリーンセンター内
 ☎ 27-5371、FAX 27-5443
 ✉ myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

環境子ども祭り
 ■ 3月11日(日) 13時30分～16時

内容 おもちゃ交換会、壊れたおも
 ちゃの修理、工作など
 また、おもちゃ交換会でポイント
 交換やレジを行うボランティアを募
 集しています。対象は小学生。当日
 13時10分に同プラザに集合。

**端切れで
春のコサージュ作り**
 ■ 3月13日(火) 10時～12時 ■ **料**
金 400円 ■ **定員** 15人・抽選 ■ **申**
込締切 3月1日(休)。託児の対象は6
 カ月以上の未就学児

アフリカのお面を作ろう
 ■ 3月21日(水) 14時～15時30分
内容 空き箱や毛糸でお面作り、ダン
 ス ■ **料金** 無料 ■ **定員** 20人・抽選
申込締切 3月8日(休)



北野生涯学習センター別館
 ☎ 830-1113 北野町中 3298 の 2
 ☎ 78-5939、FAX 78-5991
 ✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

幕末・維新の久留米の歴史
 ■ 3月23日(金) 10時～12時 ■ **内**
容 江戸末期・明治維新の久留米藩と
 人々などについて ■ **料金** 無料 ■ **定**
員 25人・抽選 ■ **申込締切** 3月15
 日(休) ■ **申込方法** 電話、ファクス、電
 子申請。託児あり

学校法人森山学園
正進幼稚園

参加無料 体験入園受付中!
 未就園児親子教室
 「おかあさんといっしょ」
 幼稚園での生活を実際に体験してみませんか?

人生のスタートにこそ
 良質な教育を
 知・徳・体・食をバランスよく取り
 入れ、充実した音楽・体育・英語・
 全脳教育を提供いたします。

お子様とご参加ください!
 日時 毎週火・木(どちらかに参加)
 10:20～11:20
 参加方法 お電話にてご予約ください。

平成30年4月 保育園部門 **グルメキッズランド**
開園予定 正進幼稚園第1駐車場敷地内 [開園: 月～金]
 ● **企業主導型保育所** [AM7:30～PM7:00]
 音楽・体育・英語・全脳教育有り 未来を担う子ども達のために
 定員 0歳児…9名/1歳児…15名/2歳児…6名
 ● **病児保育** [AM8:30～PM4:30] 在園児以外も可
 看護師常駐 定員 1.5歳児～小学6年生まで…3名
 ● 1日お預かり可

お問合せ先 ▶ ☎0942-35-8732 〒830-0061 久留米市津福今町471-10

消費生活無料法律相談

■3月14日(水)、28日(水)。各13時～15時30分 ■えるピア久留米
■対象市内に住んでいる人 ■内容多重債務・悪質商法などの悩みに弁護士が対応 ■申込方法申込先に連絡
◎消費生活センター
(☎30・7700、FAX 30・7715)

まちかど糖尿病無料相談

■2月25日(水)・本庁舎1階ロビー、3月4日(水)・筑邦市民センター多目的棟。各10時～12時 ■対象市内に住んでいる人 ■内容糖尿病の悩みに看護師などが対応 ■申し込み不要
◎市生きがい健康づくり財団
(☎40・8756、FAX 45・5539)

行政書士暮らしの無料相談

■3月2日(金)、4月6日(金)10時30分～13時30分・みんくる、3月13日(水)13時30分～16時・田主丸総合支所2階、3月15日(木)13時30分～16時・北野生涯学習センター、4月19日(木)13時～16時・ゆうゆう ■内容相続、遺言、成年後見などの悩みに対応 ■申し込み不要
◎県行政書士会くるめ支部の室園さん
(☎65・9559、FAX 65・9554)

アルコールの無料相談

■3月7日(水)、14日(水)、28日(水)、4月4日(水)。各19時～21時 ■えるピア久留米 ■内容アルコール依存症から回復した人が対応 ■申し込み不要
◎同事務局の野田さん
(☎52・3839、FAX 52・0547)

生活・法律・心の無料相談

■3月8日(水)13時～16時 ■ハローワーク久留米 ■内容借金・労働・相続問題、眠れないなどの心の悩みに、司法書士、保健師、精神保健福祉士が対応 ■申し込み不要
◎保健予防課
(☎30・9728、FAX 30・9833)

ワンストップ無料相談

■3月17日(水)13時～16時 ■岩田屋久留米店4階連絡通路 ■内容借金、相続、育児などの悩みに、弁護士、臨床心理士、助産師が対応 ■申し込み不要
◎NPO法人おせっかい工房咲風里の田中さん
(☎55・4664、FAX 50・9631)



精神障害についての講演会

■2月25日(水)13時30分～16時 ■市総合福祉センター ■内容講演「精神障害のある親と暮らす子どもたち」(講師=訪問介護ステーション音訪問看護師・小野加津子氏) ■料金無料 ■申し込み不要。手話・要約筆記は問い合わせ先に連絡
◎NPO法人くるめ出逢いの会
(☎FAX 27・6778)

認知症予防のための講演会

■2月26日(木)13時30分～15時 ■田主丸保健センター ■対象市内に住んでいる人 ■内容認知症予防の運動・効果などを健康運動指導士が指導 ■料金無料 ■申し込み不要。

飲み物を持参のこと

◎田主丸総合支所市民福祉課
(☎0943・72・2112、FAX 0943・72・3819)

防火ポスターコンクール
入賞作品展示

■2月22日(水)から3月7日(水)までの8時30分～17時15分 ■本庁舎2階ホワイエ ■内容244点を展示
◎久留米消防署警防課
(☎38・5161、FAX 32・4591)

坂本繁二郎
生誕記念コンサート

■3月3日(水)14時～15時 ■坂本繁二郎生家 ■内容双子の音楽ユニット・浦田兄弟が中島みゆきの曲などを披露 ■料金無料 ■申し込み不要
◎文化財保護課
(☎30・9323、FAX 30・9714)



シルバーパソコン講座

■3月7日から4月4日までの水曜①②10時～12時、③④13時～15時。各4回 ■シルバー人材センター ■対象パソコンを持参できる人 ■内容①パソコン入門 ②ワード ③エクセル ④個別指導 ■料金教材代な

ど4,800円 ■定員各6人・抽選 ■申込締切3月2日(金)
◎同センター
(☎35・5229、FAX 35・5974)

箏曲のふるさと久留米
邦楽演奏会

■3月10日(水)14時～16時 ■大本山善導寺 ■内容くるめふるさと大使・川瀬露秋氏、地元箏曲家などが演奏。箏の体験ワークショップあり ■料金無料
◎文化振興課
(☎30・9224、FAX 30・9714)



ツバキまつり

■3月10日(水)から18日(水)までの10時～17時 ■石橋文化センター ■内容苗の販売、コンサートなど
◎同センター
(☎33・2271、FAX 39・7837)

ステップアップライブ

■3月18日(水)14時～16時 ■シティプラザ 六角堂広場 ■内容6組のアマチュアミュージシャンが各20分程度演奏 ■料金無料
◎石橋文化センター
(☎33・2271、FAX 39・7837)

生ごみリサイクル講習会

■3月18日(水)10時～11時30分 ■宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ ■対象市内に住んでいる人 ■内容プランターで生ごみ堆肥作り、

食のお話 ■料金無料 ■定員30人・先着順 ■申込開始2月22日(水)8時30分 ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号、託児の有無を連絡。託児の申込締切は3月12日(月)
◎資源循環推進課
(☎30・9143、FAX 37・3344)

風の羽ばたき隊 春の大冒険

■3月25日(水)9時～17時 ■えるピア久留米集合 ■対象市内に住んでいる小学1年生～3年生 ■内容市内で探検、宝探しの冒険など ■料金1,000円 ■定員40人程度・抽選 ■申込締切3月1日(水)。郵送は2月28日(水)(消印有効) ■申込方法住所、氏名・ふりがな、学年・学校名、性別、電話番号、保護者氏名・ふりがな、応募動機をはがきかファクスで連絡
◎生涯学習推進課
(☎830・0037 諏訪野町1830の6、☎30・7970、FAX 30・7971)



求人票の見方と活用法

■3月19日(木)14時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■対象39歳までの求職者 ■内容求人票を基に、応募先に合った書類作成や面接対策を学習 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始2月23日(金)10時 ■申込方法氏名、年齢、電話番号、講座名を連絡
◎県若者しごとサポートセンター 筑後ランチ (☎FAX 33・4435、☐chikugo@ssc-f.net)

フオンジュン体操体験教室

■3月24日(水)、31日(水)19時～21時 ■北野武道場 ■対象市内に住んでいる18歳以上の人 ■内容タイ北部の伝統舞踊を基にした健康体操 ■料金無料 ■定員30人・先着順 ■申込期間2月22日(水)9時～3月15日(水)
◎同武道場 (☎FAX 78・7797)

男女平等推進センター

☎830・0037 諏訪野町1830の6、えるピア久留米内
☎30・7800、FAX 30・7811
☐danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

インドの舞と語り

■3月25日(水)10時30分～12時 ■内容講演「異文化の中でじぶん発見」(講師=インド舞踊家・新井ふみ子氏)、舞踊 ■料金無料 ■定員250人・当日先着順。託児・手話通訳・要約筆記の申込締切は3月17日(水)

みんくる

☎830・0031 六ツ門町3の11、くるめりあ六ツ門6階
☎30・9067、FAX 30・9068
☐workers@ksc-minkuru.com

NPO 法人設立講座

■2月25日(水)13時30分～15時30分 ■内容NPO法人設立の要件と認証申請手続き

市民活動入門講座

■3月10日(水)18時～20時 ■内容講話「地域に必要なプロジェクトやその課題解決を仕事として取組んでいくためには？」など

いずれも料金は無料。定員は20人・先着順。申込開始は2月22日(水)10時。申込方法は電話、ファクス、電子メール。

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。

〇〇〇〇〇〇訓練

キラリ輝く市民活動活性化補助金を活用した津福校区自主防災会が、特に力を入れて取り組んでいる訓練は何でしょう。〇に漢字を入れてください。

前回の答え → 江戸

【申込締切】3月5日(月)(必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、電子メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます

◎広報課 (☎830・8520 住所記入不要、☐kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)



4～7ページに関連の記事があります



アザレア総合法律事務所

〒830-0044 福岡県久留米市本町2-1 本町ビル2F
営業時間 9:00-17:00 (土・日・祝日は予約制) 提携P有

☎0942-27-7957
☑相談料 初回30分無料

検索 アザレア 法律 久留米
http://www.azalea-office.com

私たちに任せください。私たちの事務所は、弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士が在籍する総合法律事務所です。弁護士や司法書士が直接対応いたします。まずはお電話でお気軽にご相談ください。

水と緑の人間都市



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します。

濃い桃色の花が特徴の河津桜。1月下旬から2月にかけて開花する早咲きの桜です

ひとの動き

【平成30年2月1日現在】

■人口305,973人(前月比488人減)

男145,010人・女160,963人

■世帯数133,020世帯(前月比431世帯減)

お知らせ

今月の納付(2月分)

【口座振替・納付書】■国民健康保険料、介護保険料…第9期分 ■後期高齢者医療保険料…第8期分 ■納期限2月28日(水)

納付には、便利で安心な口座振替を利用してください。

市議会を開催

平成30年第1回市議会定例会は3月2日(金)から26日(月)まで開かれる予定です。

■一般質問6日(火)から12日(月)まで ■予算審査特別委員会13日(火)から16日(金)まで ■常任委員会19日(月)、20日(火)

議事の内容などは、市ホームページ内「久留米市議会」に掲載します。

☎議会事務局

(☎30-9305、FAX30-9720)

久留米シティプラザ臨時休館

3月12日(月)は設備保守点検のため休館します。六角堂広場、駐車場も利用できません。

☎同プラザ

(☎36-3000、FAX36-3087)

高齢者福祉計画・介護保険事業計画説明会

■2月22日(木)・三潯生涯学習センター、23日(金)・そよ風ホール、各18時30分～20時。24日(土)14時～15時30分・本庁舎4階会議室 ■内容来年度以降3年間の第7期計画案の概要 ■申し込み不要

☎長寿支援課

(☎30-9184、FAX36-6845)

障害者関連計画説明会

■3月3日(土)14時～16時 ■本庁舎4階会議室 ■内容障害者計画・障害福祉計画、障害児福祉計画につ

いて ■定員100人・当日先着順。託児の申込締切は開催日の5日前

☎障害者福祉課

(☎30-9035、FAX30-9752)

相談

女性のための相談

【総合・性暴力相談】■月～水・金・土曜10時～18時、木曜17時～20時、日曜10時～17時 ■内容DV、夫婦問題、性被害、職場での悩みなどに電話、面接で女性相談員が対応

【無料法律相談】■3月8日(木)、22日(水)、各14時～15時30分。3月15日(水)17時30分～19時 ■内容夫婦問題などの悩みに面接で女性弁護士が対応

いずれも会場はえーるピア久留米。面接相談は申込先に電話で連絡。託児・手話通訳の申込締切は相談日の5日前。

☎男女平等推進センター

(☎30-7802、FAX30-7811)